

学習内容報告書

学校名	岩美町立岩美南小学校
授業者	松田 希恵

1. 単元計画

実施した活動内容に基づきご記入ください。

1-1. 単元名

発見！山陰海岸ジオパークの魅力

1-2. 学年

第5学年

1-3. 教科（単元を実施する教科を全てお書きください）

総合的な学習

1-4. 単元の概要

海での体験活動、ジオパーク見学を通して、地域の自然の良さに気付く。

⇒興味を持ったこと、もっと調べたいことを見つける。

⇒調べたことをまとめ発表する。

1-5. 単元設定の理由・ねらい

自分たちが住んでいる岩美町も含まれている「山陰海岸ジオパーク」について調べ学習をしたり、海でのシーカヤック体験や、見学等の活動をしたることを通して、地域の自然に愛着を持ち、守っていこうとする心情や態度を育てる。

1-6. 育みたい資質や能力、態度

「課題を設定する力」

「課題を追求する力」

「かかわる力」

「深め、広げ、表現する力」

1-7. 単元の展開（全36時間）

時 数	学習活動・主な内容 「 」(児童の思考)	○教師の指導 /△ 主な評価 ☆外部連携 /◆ 使用教材等
2	山陰海岸ジオパークについて調べる。 「ジオパークって何だろう」 「なぜ山陰海岸がジオパークに認定されたのだろう」	○岩美町の海が山陰海岸ジオパークであることを紹介する。 △岩美町の海に興味をもつことができる。
8	シーカヤック体験をしよう。 ・シーカヤック体験で海の素晴らしさを感じる。 ・活動の振り返りをする。 「美しい自然を守っていくためには…」 「いろいろな形の岩があったのはなぜ…」 「ごみも捨てられていたなあ」	○体験することを知らせ、自分自身のめあてをもたせる。 △岩美町の海岸の美しさを知り、新しい課題や調べたいことを見つけることができる。 ☆渚交流館（シーカヤック体験） ◆シーカヤック、岩美町の自然（海、海岸等）
6	海と大地の自然館の見学をしよう。 ・ジオパークの希少性について知る。 ・見学した振り返りをする。 「ジオパークのでき方が面白かった」 「鳥取砂丘の歴史がよく分かった」	○自然館を見学・解説を聞かせることで、できるだけ多くの事柄を知らせ、児童の興味・関心を高める。 △ジオパークについて知り、新しい課題や調べたいことを見つけることができる。 ☆海と大地の自然館
8	ジオパークを見に行こう。 ・ジオパークの一部である兵庫県の玄武洞の見学をする。 ・活動の振り返りをする。 「柱状節理についてもっと調べてみたい」 「岩美の海の岩ももっと調べてみたい」	○ジオパークの地形を実際に見せることで、興味・関心を高める。 △ジオパークの自然を体験することで、自然の壮大きさに気付き、新しい課題や調べたいことを見つけることができる。 ◆玄武洞公園
10	興味を持ったことを深く調べ、発表の準備をする。 ・体験や見学をして、興味を持ったことを調べる。 ・発表できるようプレゼンテーションにまとめる。 「海の生態系について調べてみたい」 「海のごみ問題について興味がある」 「ジオパークの植物について調べたい」 「漁業はどうなっているだろう」	○これまでの体験や見学を振り返らせ、ジオパークや岩美町の海についてさらに深く調べたいことを決めさせる。 △ ①これまでの活動を振り返り、自分の調べたいものを見つけることができる。 ②聞き手を意識しながら、調べたことをプレゼンテーションにわかりやすくまとめることができる。
2	発表会をする ・プレゼンテーションにまとめたものを発表する。	△ ①友達の発表を聞き、新しい気付きをすることができる。 ②友達にわかりやすく発表することができる。

2. 学習活動の実際

実施した単元中のキーとなるような時間（導入の時間・主となる活動の時間・まとめの時間など）の学習内容をご記入ください。また、複数の時間についてご記入いただける場合には、この項目をコピーして複数記入していただいて構いません。

2-1. 単元における位置づけ

単元 時間中の 時間目

※例：単元 10 時間中の 2 時間目 / 単元 15 時間中の 4, 5 時間目

2-2. 本時の目標

- ・これまでの活動を振り返り、もっと調べてみたいことを見つけることができる。
- ・調べる方法や発表の仕方について考え、見通しを持つことができる。

2-3. 本時の展開

主な学習活動 / 反応	○教師の指導・支援 / ☆評価の視点（方法）
<p>1 これまでの活動を振り返る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・シーカヤック ⇒海がきれいだった、ゴミも落ちていた、いつまでも透明な海にしたい ・海と大地の自然館の見学 ⇒ジオパークの歴史に興味が出た、普段何気なく見ていた海の別の面を知った ・ジオパーク見学 ⇒どうして「柱状節理」ができるのだろう、岩美の海にも変わった岩があったぞ、ジオパークを守っていかないといけない 	<p>○思い出しやすいよう、これまでの活動の写真や、活動後に作成した新聞等を見ながら振り返りをさせる。また、これまでの活動で疑問に感じたこと、新しい課題について児童の感想の中から取り上げる。</p>
<p>2 もっと調べていきたいことを考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・環境 ⇒ゴミが多いと聞いたけど、海のプラスチックゴミについて調べてみよう ・生物 ⇒ジオパークに生息する魚にはどんなものがあるのだろう。特別な魚もいるのかな。 ⇒ジオパークに生息する特別な植物がいつののだろうか。植物について調べてみよう。 ・地形 ⇒変わった岩がたくさんあったけれど、どのようにしてできたのだろう。 	<p>○これまでの体験活動から出てきた疑問を「環境」「線物」「地形」などに分類し、自分が調べていきたいことを決めさせる。</p> <p>☆調べることを決めることができたか（ワークシート）</p>

<p>3. どのような方法で調べ、まとめていくかを考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・方法 ⇒インターネット、図書館、リーフレット ・まとめ方 ⇒プレゼンテーションを使って発表する、新聞を作る 	<p>○これまでの学習活動で行ってきた調べ方、まとめ方を例を挙げて思い出させる。</p> <p>☆調べる方法、まとめ方を決めることができたか。(ワークシート)</p>
---	---

3. 今回の活動の自己評価

これまでの活動で興味関心を持ったこと、疑問に思ったことなど視点を決めてしっかり振り返りをさせたことで、調べ学習に向かう際、児童が自分の課題を見つけることができた。しかし、あまりに広い範囲の分野に及んでしまった。もう少し、視点を絞って調べ学習をさせたい。

4. 今後の課題

児童の興味関心を高める方向を絞っていくことが必要。環境や地形など、分野を絞っていくことで、もっと調べ学習に深まりが出てくると感じた。また、発表等の受け取り手を意識させるために、外部（地域等）へ向けて発信していくことも考えていかなくてはならない。

5. 本学習内容報告書活用にあたっての留意点

活動の後の振り返りをしっかりさせることが必要。次の活動につながる声かけや見通しを持たせる支援があると次の活動がスムーズに進むと思われる。

※実施した單元ごとに作成してください。

※写真、画像、図表等の使用可。必要に応じて記入欄やページ数を増やしても構いません。

※基本レイアウト

フォント：MS 明朝、10.5 ポイント / マージン：上下端 20mm、左右端 16mm

※ファイル名は「学習内容報告書_学校名」とし、複数提出する場合は学校名の後に数字を記載してください。

例：学習内容報告書_海洋市立パイオニア小学校 1

※年間指導計画（年間の指導計画における単元の位置づけが分かる資料）があれば別添資料として提出してください。フォーマットの指定はありません。